

〔長久手町業務評価票：平成19年度業務〕

課係NO・業務NO	□□□□-□□・□□	総合計画	3節5項	子育て支援の充実
担当課・係名	福祉課 医療 係【問合せ・質問等の先（内線番号） 125 番】			

<b>業務の名称</b>	子ども医療費事業						
(1) 根拠法令・条例	長久手町子ども医療費支給条例						
(2) 当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の 19 % (係の総業務量を100%とする) 職員延人数：99 人・日 (臨時雇用者延人数：44 人・日)						
(3) 事業費 (人件費分を除く)	168,675 千円 (平成19年度決算 (細目・細々目の実績から抽出・算定する))						
(4) 補助率 (補助金がある 場合のみ記載)	29% (平成19年度実績)						
(5) 業務期間	開始した年度	16 年度	終了 (予定) 年度	年度			
(6) 業務の概要 (簡潔に箇条書きで記載)							
①□業務目的 (達成目標)	子どもを抱える家庭の医療費の負担を軽減し、子どもの健康や福祉の増進を図ること。						
②業務が対象とする住民 (地域、層)	平成20年1月1日より、小学生の保護者 (子ども医療費受給者証あり) 及び中学生の保護者 (受給者証なし)。						
③業務の具体的な実施内容・方法 (平成19年度実績)	小学生にかかる医療機関での通院・入院医療費の自己負担分を助成する (現物給付)。 中学生にかかる医療機関での入院医療費の自己負担分を助成する (償還払い)。 なお、平成19年12月31日までは、就学前までの乳幼児が助成の対象であった。						
④業務の実施結果 (平成19年度実績)	【業務結果の説明指標】						
		結果の説明指標	17年度	18年度	19年度 実績	20年度 目標	将来目標
	1	受給者数	3,377	3,685	4,035	4,145	
	2	医療費	136,427	150,997	168,675	235,309	
	3						
	4						
⑤業務の成果 (業務目的の達成状況) (平成19年度実績)	【業務成果の説明指標：基本計画準拠】						
		成果の説明指標	17年度	18年度	19年度 実績	20年度 目標	将来目標
	1						
	2						
	3						
	4						

(7) 遂行上の問題点、取組課題（箇条書きで簡潔に記載）

保険証が変更になった場合、医療証の交付時には、説明を行っているが、未届けの受給者がある。

(8) 改善実績（過去3年間の実績）

(9) 業務の評価（自己診断）

評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
①目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	4 点
②コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	4 点
③業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	4 点
④住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	4 点
⑤総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	4 点
⑥他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	5 点
		平均 4.2 点

(10) 総合評価（課の見解）

①今後の方向 (該当番号に○印)	<ol style="list-style-type: none"><li>①. 前年度と同じく、そのまま継続する。</li><li>2. 見直して継続（業務の拡大）</li><li>3. 見直して継続（業務の縮小）</li><li>4. 見直して継続（方法の改善）</li><li>5. 見直して継続（他業務と統合）</li><li>6. 廃止する。</li><li>7. 休止する。</li></ol>
②評価理由	所得制限もなく、平成20年1月1日から近隣市町より先んじて対象を拡大し、他市町から転入してきた住民からは特に好評である。

(11) 今後の目標・改善方針（具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること）

今後も引き続き、住民への啓発に努めていく。